

Azalea Monthly

December

2012

—インド学校視察報告2 —インド人は英語が得意なわけ—

インドの人口は2011年の国連推計で12億人を超え、将来中国の13億人を超えると予想されています。インド人は数学が強く、英語も流暢な優秀な人材が多く、特にIT関連で大活躍しています。なぜ、インド人は英語が得意なのでしょう？それは学校教育にカギがあります。



校長先生と大学生

公立の小学校ではだいたい1年生から英語教育を週1回40分しているところが、一般的です。義務教育は6歳から14歳です。ところが州によって違い、英語教育を開始していないところもあります。また、推定800万~1000万人の子供が学校に行っていない。貧しさの為に学校へ行かずに働かされているのです。女の子を学校に行かせなかったり、低いカーストの子供を拒否したりする地域もあります(CNN World, 2010)。識字率も2011年で74%とかなり厳しい状況です。



デリーのシーク教私立学校

では、なぜインド人は英語が得意なのでしょう？それは私立の学校に答えがあります。私立の学校はヒンズー語等の教科以外はすべて英語で教育を行っています。そして、なんと私立小学校の数の方が公立小学校より断然多いのです。公立小学校では授業料はもちろん、制服や教科書も無償で支給されます。また、1955年より給食も無料で支給されています。それにもかかわらず、貧困層以外の一般の家庭では、良い教育を受けさせる

る為に、授業料を支払わなければならない私立に積極的に行かせます。私立の方が良い先生が揃っているのも理由の一つです。お迎えに若いお父様たちが多くいらしていました。熱心さがうかがえますね。

そして、もっと裕福な家庭は10月号でご報告をしたBRCM Public Schoolのような寄宿制の私立学校に行かせます。また、年々教育予算は増額され、2011年は24%増額されました。国も個人も教育の大切さを充分認識しているようです。私たち日本人も教育の重要性を再確認する必要があるようですね。



私立寄宿制学校

あぜりあ校長 勝山ひとみ



2012年度あぜりあキッズ発表会 ユーチューブにアップ

<http://www.youtube.com/watch?v=6lCf7CzGBKM&feature=youtu.be>



どうぞかわいい映像をお楽しみください。

あぜりあへの

皆さんにお願い
クチコミにご協力下さい!!

英会話学校 口コミ

検索

クチコミを投稿して下さった方に、もれなくあぜりあ通塾バッグをプレゼント!



方法は簡単: “英会話学校 口コミ”で検索 → 検索結果のどれでもよいので2ヶ所以上に口コミを投稿 → 投稿したURLをメールに添付してあぜりあ佐倉校 (sakura@azaleaenglishi.com) に送る。以上です。

* 尚、講師・他の生徒さんが特定される情報や誹謗中傷は削除されてしまいますので、お気をつけください。